

平成27年2月臨時教育委員会会議録

1. 開会宣言 平成27年2月12日（木） 15時00分
2. 場 所 市庁舎 本館 第一委員会室
3. 出席者 河本委員長・中尾委員・衛藤委員
左京委員・増田教育長
4. 教育委員会事務局出席者
松尾教育部長 田中教育総務課長
木森生涯学習課長 片平学校教育課長
毛利学校教育課指導室長 蛙田生涯学習課長補佐
松永学校教育課長補佐
5. 傍聴人 2人
6. 議 題
(1) 議決事項
第11号議案 平成26年度中間市一般会計補正予算要求について
第12号議案 平成27年度中間市一般会計予算について

7. 審議の経過及び結果

<田中教育総務課長>

2月3日開催の定例教育委員会の議決事項の第4号議案 中間市教育委員会事務委任規則の一部を改正する規則の審議中、「教育長の任免その他の人事を行うこと」の文言のうち、「その他の人事」はどのようなことが該当するのか。第4号議案も経過措置を設定しておく必要があるのではないか、とのご質問がありましたので、調べた結果について報告します。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律・逐条解説によりますと、「その他の人事」とは、休職や懲戒等が考えられます。

よって、現教育長の任期満了までに、休職や懲戒等が起こる可能性が皆無ではないので、経過措置を設定することを承認いただきたいと思います。

(承認をもらう)

(1) 議決事項

●第11号議案 平成26年度中間市一般会計補正予算要求について

<左京委員>

小・中学校の工事請負費に非構造部材耐震対策工事・空調設備設置工事として、それぞれ465,227千円・294,202千円の歳出予算が計上されていますが、非構造部材耐震対策工事というのは具体的にはどのような工事で、校舎の耐震工事の様に法的に義務付けられ、今後、年次的に実施していくのですか。

<田中教育総務課長>

現在、完了している耐震工事は、建物が倒壊しないための工事であり、今回の工事は、東日本大震災の時に、避難所である体育館の天井や照明、窓ガラスなどの崩落による被害が認められたため、国が平成27年度までの完了を目指し、財政的な支援を行いながら推進しているものです。

<左京委員>

また、空調設備設置工事において、計画の段階で分かる範囲で良いので工事の実施時期・どのような順序で行うのですか。

<田中教育総務課長>

全小中学校とも夏休みを含め2ヶ月程度を考えています。

<左京委員>

市負担額が小・中あわせて2億7400万円となるような市に大変高額な予算要求を認めて頂き、空調設備が設置される事により、近隣市町村に先駆けて施設面での教育環境は格段に改善されることとなります。教育委員会としても、この事は重く受け止め、より一層、児童生徒の学力向上に努めて頂きたいと思います。そして、これからの若い子育て世代の方々が、我が子を中間市で学ばせたいと思っただけの様な教育環境となることを目指して頑張ってもらいたいと思います。

●第12号議案 平成27年度中間市一般会計予算について

<左京委員>

小・中学校ともに光熱水費は増額となっており、これは、空調設備設置に伴う電気代と思うのですが実際どれくらい掛かるのか予想は難しかったと思うのですが、積算の根拠があれば教えてください。

<田中教育総務課長>

空調設置による電気代の増額の算出は難しいが、本格稼働すれば、年間、小・中併せて250万～300万円の増加を見込んでいます。今回の増額は空調設置によるものも含まれますが、例年予算不足が生じるため、財政課と協議の中で増額が認められたものです。

<衛藤委員>

中学校の保健給食費の消耗品が、前年度に比べ3分の1の金額となっているが、その理由を説明してもらえますか。

<田中教育総務課長>

平成26年度は、中学校完全給食開始に伴い、中学校での配膳のための生徒用エプロンや帽子などを予算計上しておりましたが、平成27年度は、その部分が不要になったため減額しています。

<左京委員>

指導費の中の使用料及び賃借料1,078千円の増額理由を教えてください。

<毛利学校教育課指導室長>

市内4中学校の文化祭を来年度もハーモニーホールで実施するようにしています。今年度は、施設使用料は減免でしたが、来年度については全額支払うこととなり、その分の予算の増額となっています。

<左京委員>

小・中学校の扶助費について、現在の全児童・生徒に対する就学援助を受ける児童・生徒の割合を教えてください。

<片平学校教育課長>

基準日である平成26年10月1日現在において、準要保護率は小学校26.8%、中学校29.4%小中で27.7%です。平成25年10月1日では小学校25.7%、中学校27.8%、小中で26.4%で、27%前後で推移しています。

<左京委員>

社会教育指導に要する経費の委託料に生涯学習基本計画策定業務委託料として1,534千円の予算計上をしていますが、どのような業者にどのような策定業務を委託するのか教えてください。

<木森生涯学習課長>

生涯学習基本計画の業務内容は、①基礎資料、地域資料等を課が収集して分析を委託。②分析結果等を踏まえ、計画内容の補修正を実施する業務です。

<左京委員>

当初の生涯学習基本計画は、平成11年に策定され、随分、年数も経過し市の生涯学習施策や、生涯学習関係団体の活動も一層、多岐にわたっており、まず、現状を把握した上、将来を見据え充実した計画を策定される様、よろしく申し上げます。

地域交流センター運営に要する経費を予算計上されていますが、2月の定例教育委員会で提案された事務局組織規則の改正において、地域交流センターの管理運営に関することは生涯学習課の事務から削るとなっていますが、予算は引き続き生涯学習の所管となるのですか。

<木森生涯学習課長>

新年度から世界遺産推進室へ移管するため、予算立てまでは生涯学習課にて実施し、4月1日から市長部局が世界遺産推進室の運営となります。資料館の部分は、そのまま生涯学習課の所管となります。したがって、予算は4月1日から世界遺産推進室へ移管します。

<左京委員>

保健体育総務費の負担金及び交付金の2,789千円の増額理由を教えてください。

<木森生涯学習課長>

中間市体育協会は、現在1名の協会員にて事務の運営しておりますが、業務体制に無理があり労働基準法にも抵触する恐れがあると判断され、また、近い将来に体育協会が単独で指定管理業務を請け負うための組織づくりを目指し、それに向けての人材養成の強化をするために増額したものです。

<左京委員>

中間市教育委員会事務局組織規則において、生涯学習課の事務として「社会体育団体及びレクリエーション団体の指導及び育成に関すること」があります。スポーツを通して多くの中間市民の方々が心身の健全な発達と明るく豊かな生活が送れるよう様々な事業を展開し、努めて頂くようにお願いします。

<衛藤委員>

外国語指導助手招致に要する経費の中の報酬について内訳を教えてください。

<片平学校教育課長>

月額30万程度です。県のALTより若干少額になっています。

<衛藤委員>

社会教育指導に要する経費の中の地域コミュニティ備品購入の具体的な内容を教えてください。

<木森生涯学習課長>

これは、市内全町内公民館を対象とした必要備品を自治総合センターの補助金によって揃えていただくもので、50万円を5地区の町内公民館を順番に決めて実施しているものです。

上記、事項について、出席委員全員協議の結果、承認された。